

としよかん だより

2025.1 No.203

長崎市立図書館

〒850-0032 長崎県長崎市興善町1-1
TEL 095-829-4946
FAX 095-829-4948
ホームページ
<https://lib.city.nagasaki.nagasaki.jp/>

ホームページ



長崎市電子図書館



Topic

■ ホームページをリニューアルしました☆

長崎市立図書館ホームページがあたらしくなりました。今後もイベントなどのさまざまな情報を発信していきますので、ぜひご活用ください。



Information

図書展示

- 1階特集展示 新しいことに挑戦2025（～1/30）
- 2階特集展示 江戸時代と本（～1/30）
- 2階特別展示 新年あつめました（～1/13）
発展とその間～試行錯誤の歴史～
長崎検定に挑む！
- YA特集展示 物語のはじまり ～はじめの一文～
- YA投稿展示 ゲン担ぎといえど？
- 児童特集展示 はつわらい
- 児童ミニ展示 鬼はそと！福はうち！節分のおはなし

図書館アンケート 実施中！

（～2/9まで）

運営の参考にさせていただきます。
ご協力をお願いします。



↑回答はこちらから



図書館内で紙のアンケートも配布しています。

イベント

定期上映会



1月

『ゴヤの名画と優しい泥棒』

2月

『現金（げんなま）に手を出すな』

※詳細はチラシ・ホームページをご覧ください

2025年の上映会から入場券が必要です。

配布場所：1階カウンター・メール

2月の上映会の入場券は

1月5日（日）から配布いたします。

寄贈紹介

長崎しにせ会文庫

長崎市で創業100年以上の老舗により構成される長崎しにせ会様は、平成21年3月に創立50周年記念事業の一つとして、多くの人に幅広く世界に通用する大きな器の人間をめざし、物事の本質を考え抜く人間になっていただきたいという趣旨で、歴史や古典など仕事に役立つ図書296冊（150万円相当）で文庫を創設されました。

その後も寄贈を続けられ、今年度は70冊（10万円相当）の図書をいただき、寄贈の累計は図書887冊DVD12点になりました。



開館状況やイベントの詳細・開催状況は、図書館のホームページ・SNS・館内ポスターをご確認ください。

BOOKS：チェンジ！

チェンジ…。それは変わること、変えること、変化すること。
 新年第1号は、いろいろな場面でプラスに変わる“チェンジ”を集めてみました。



ナットとボルト
 世界を変えた7つの
 小さな発明

ロマ・アグラワル/著
 牧尾 晴喜/訳
 草思社
 502ア(2階フロア)

釘、車輪、バネ、磁石、レンズ、ひも、ポンプという基礎的な(英語で「ナットとボルト」とも言う)7つの発明。それらが時計や顕微鏡、人工心臓など、さまざまな試行錯誤を経て人々の暮らしに大きな変化をもたらした歴史を綴る。



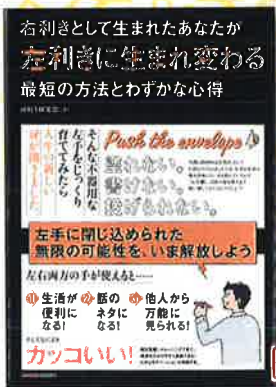
勉強の哲学
 来たるべきバカのために

千葉 雅也/著
 文藝春秋
 002チ(2階フロア)

メイキング・オブ・勉強の哲学

千葉 雅也/著
 文藝春秋
 002チ(2階フロア)

『勉強とは「ノリが悪くなる段階」を通して「来たるべきバカ」に变身することだ』という考えの著者が、勉強の捉え方について根本的な思考のチェンジを提案する。制作論という観点から『勉強の哲学』を振り返る『メイキング・オブ・勉強の哲学』とあわせていかが。
 ※ふれあいセンター図書室に2020年出版の文庫版もあります。



右利きとして生まれたあなたが
 左利きに生まれ変わる
 最短の方法とわずかな心得

両利き研究会/著
 三オブックス
 491.3ミ(2階フロア)

人間の約90%は右利き。左手を使うことで脳の働きが変わる?まずはマウスを左手に持って、両利きへの第1歩。毎日簡単なトレーニングで新しい自分を手に入れてみては。



図説世界を変えた書物
 科学知の系譜

笹 覚暁/著
 グラフィック社
 402チ(2階フロア)

金沢工業大学「工業の曙文庫」に所蔵されている科学技術の貴重書をフルカラーで紹介。系統的な解説だけでなく、初版本の表紙や背表紙、標題紙などの写真も掲載されている。コンピュータライズ化された日本最初の図書館の設立企画として、収集が始まった経緯も興味深い。



意味変語彙力帳

神永 暁/監修
 総合法令出版
 814イ(2階フロア)

言葉は時代とともに変化する。世代によっては意味の理解が違ふかもしれない。本書では、そうした言葉を日常語から厳選し「本来の意味」と「変化した意味」との違いについて、用例を使ってわかりやすく解説。



ルール！

工藤 純子/著
 講談社
 Y913.6クド(ヤングアダルト)

ちり
 文芸部に所属する中学2年生の知里は、理不尽な校則によってスマホを没収されてしまう。悔しさを原動力に、文芸部の部員や生徒会、地域の人々を巻き込んで規則を変えるために立ち上がる。

